

報道関係各位

令和 8 年 6 月 1 日
福島国際研究教育機構

委託事業の公募について（案内）

福島国際研究教育機構（F-REI）では、委託研究により実施する研究開発課題（ロボット分野）について公募を行います。

記

1. 公募事業

令和 8 年度「フィジカル AI を活用した過酷環境ロボティクスによる災害対応技術の高度化に向けたニーズ特定、試験評価基盤及び研究開発方策に関する調査研究」委託事業

2. 事業目的

近年、大規模災害や局地的災害の発生が相次いでおり、災害現場における即応性と安全性を高める技術の重要性が増しています。令和 6 年能登半島地震をはじめとする複数の大規模災害では、倒壊建物内への進入調査、孤立集落への物資輸送、二次災害リスク下での状況把握など、人員派遣に伴うリスクを低減しながら、迅速に情報収集や対処を行うことへの需要が顕在化しました。

一方で、既存のドローンやロボット技術（無人地上車両 UGV 等）は、単体技術としては進展しているものの、通信途絶、環境耐性の不足、現場運用との不整合、制度上の制約などにより、災害現場での継続的な運用には十分に至っていません。日本では、ドローンの一部活用を除き、災害対応ロボットの社会実装が十分に進んでいないという課題があり、技術の成熟と社会実装の両面からの取組が求められています。

こうした状況を踏まえ、F-REI では、技術シーズを起点とするのではなく、消防や自衛隊など災害救助を担う現場のニーズを起点として研究テーマを設定し、実用性の高い支援技術の開発を目指します。その前段階として、フィジカル AI を活用した過酷環境ロボティクスによる災害対応技術の高度化に向けて、現場ニーズの特定、試験評価基盤の在り方及び研究開発方策に関する調査研究を実施します。

3. 今後のスケジュール（予定）

- ・ 公募開始 令和8年6月1日（月）
- ・ 公募説明会（オンライン） 令和8年6月16日（火） 11：00
- ・ 企画提案書受付締め切り 令和8年7月1日（水） 17：00

4. 公募要項等

https://www.f-rei.go.jp/research_and_development/public_offering_r8/publicappeal2_1_1.html
↓

【本件に関するお問い合わせ先】

福島国際研究教育機構
研究開発推進部 ロボット分野担当 清田、大谷
電 話：0240-41-9967
メール：F-REI_roboto@f-rei.go.jp

【そのほかの広報に関するお問い合わせ】

福島国際研究教育機構 総務部総務課 広報担当
電 話：0240-41-9970
メール：F-REI_kouhou@f-rei.go.jp